

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/kyoudounomori/>

協定企業：日本道路株式会社様
協定森林：「日本道路の森」
開催場所：梶原町
開催日：令和7年10月21日(火)、22日(水)
参加者数：35名
(日本道路株式会社様、松原まろうど会、
仲間造林組合、(株)KIRECUB、梶原町、高知県)



令和7年10月21日(火)、22日(水)の2日間にかけて、日本道路株式会社様、松原まろうど会、仲間造林組合、(株)KIRECUB、梶原町、高知県による交流活動が行われました。1日目は、セラピーロードの修繕活動です。

<セラピーロード修繕の様子>

山から落ちて水路にたまっている石を除去して、水の流れをよくします。松原まろうど会の下元会長から植物について教わるなど、自然を楽しみながら活動を行うことができました。



<苗木生産施設見学の様子>



2日目は、苗木生産施設の見学からスタートしました。「ゆすはら」という名の語源と言われているユスノキの苗木など、(株)KIRECUBの皆さんから解説いただきながら苗木について学ぶことができました。



<植樹の様子>

苗木生産施設の見学後は、協定森林で植樹を実施しました。苗木を植えて、食害防止のネットを設置していきます。小雨の中での作業でしたが、苗木にとっては好条件！ということで100本の広葉樹を植樹しました。



ご参加いただいた皆様、準備してくださった皆様、ありがとうございました。今年も様々なプログラムが実施され、充実した2日間になったことと思います。また来年もお待ちしております！

人が森を助ける。
森が人を助ける。

